

招集期日 平成23年9月22日(木曜日) 第1日

招集場所 入間市庁舎(B棟)5階全員協議会室

開 会 9月22日(木曜日)午後 4時24分

散 会 9月22日(木曜日)午後 5時29分

出席委員	委員長	金子俊雄	副委員長	永澤美恵子
	委員	石田芳夫	委員	小出亘
	委員	金澤秀信	委員	関谷真奈美
	委員	横田淳一	委員	小島清人
	委員	齋藤國男		

欠席委員 な し

説明のため出席した職員 副市長 企画部長 総務部長
環境経済部長 市民部長 福祉部長
健康福祉センター所長 建設部長
区画整理部長 会計管理者 水道部長
教育長 教育総務部長 生涯学習部長
消防長 議会事務局長

委員会に出席した事務局職員 都 築 敏 夫 原 嵩 秀 男
玉 井 栄 治 鹿 山 明 美
沼 井 俊 明

△ 開会及び開議の宣告（午後 4時24分）

委員長 ただいまの出席委員は9名であります。定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

△ 議事

委員長 これより議事に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議案第77号 平成22年度入間市一般会計歳入歳出決算認定について、議案第78号 平成22年度入間市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第79号 平成22年度入間市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について、議案第80号 平成22年度入間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、議案第81号 平成22年度入間市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第82号 平成22年度入間市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第83号 平成22年度入間都市計画事業武蔵藤沢駅周辺土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第84号 平成22年度入間都市計画事業入間市駅北口土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第85号 平成22年度入間都市計画事業扇台土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第86号 平成22年度入間都市計画事業狭山台土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第87号 平成22年度入間市水道事業会計決算認定についてであります。

審査日程につきましては、既にご配付のとおり行いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔（異議なし）と言う人あり〕

委員長 ご異議なしと認めます。

よって、審査日程については、お手元にご配付のとおり決定いたします。

ここで、副市長よりあいさつを行いたい旨の申し出がありますので、これを許します。

副市長 本会議終了、また全員協議会終了の後で、大変お疲れのところ恐縮でございます。決算特別委員会が本日開会されましたので、今後よろしく願いをいたしたいと思っております。

22年度の決算認定11件ということで上程させていただき、この委員会に付託されたわけですが、10日間にわたる継続審査ということでよろしく願いをいたします。

執行部としても、効果的な行政運営ということで22年度の予算を執行してまいりました。その中で、健全化比率についてもまあまあ良好な部分、経常収支比率についても若干下回ったということで、おおむねの行政運営は効果を上げているかなとは思ってはおりますけれども、しかしながら幅広い検討、またそういう審議が十分必要だと思っておりますので、議会

のこの特別委員会の皆様方には、ぜひ市民サービスを中心としたそういった視点でのご審議を十分行っていただき、また我々の来年度に向けての指針となりますようよろしくお願いをいたしたいということで、あいさつにかえさせていただきます。よろしくお願いいたします。

委員長 次に、決算審査の方法並びに決算審査に伴う提出資料及び現地調査箇所の選定について調整を行います。

ここで休憩をいたします。

午後 4時27分 休憩

午後 5時25分 再開

委員長 会議を再開いたします。

お諮りいたします。決算審査の方法につきましては、執行部からの説明は各担当課長からの概要説明を受けることで、また質疑については、原則として歳入は款ごとに、歳出は項または目ごとに行いたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、歳出に関連する歳入の項目については、弾力的に歳出の中でも質疑を認めたいと思っておりますので、ご了承願います。

ここで執行部に申し上げます。概要説明に当たっては、決算事項別明細書のページを示し、新しく事業等行ったもの、または特別なものについて簡潔に説明を願います。

次に、決算審査に伴う提出資料につきましては、下水道区域内の未接続世帯数（地区別）、発達障がい児と思われる児童・生徒数の資料に支援員の配置状況を加えたもの、自校給食とセンター給食別の総経費の詳細、計画停電の関係で、公共施設、社会福祉施設、医療施設、私立の幼稚園、保育園、学校について、それぞれのグループ名と対応状況と、停電となり信号が消えた交差点とグループ名と対応状況を追加いたします。また、各小・中学校修理一覧表と兄弟姉妹で別の小中学校に通学している児童数とその理由分類別人数については、削除します。

次に、現地調査については、消防の現場急行支援システム（FAST）と加治丘陵対策事業の山仕事の広場整備工事、黒須中学校校舎エレベータ設置工事と児童センターのプラネタリウム整備事業といたします。

それでは、今協議会で協議をいただいた決定事項を今後進めていきたいと思っておりますが、この関係でご異議ありませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、行程については、事務局で関係部署と協議の上、作成願います。

△ 次会日程の報告

委員長 以上で本日の審査日程は終了いたしましたので、次会の日程について報告いたします。

次会は、10月11日午前9時30分から会議を開きます。議事日程につきましては、現地調査を予定しております。

△ 散会の宣告（午後 5時29分）

委員長 これで本日の委員会を……

〔(済みません) という人あり〕

金澤委員 先ほどの協議会開会中に参考人についてのお願いをして、皆さんにはご同意をいただいたのですが、あくまでも協議会中ですので、正式に、今この場で参考人についての決をとっていただいて、事務局に招致の依頼をしていただきたいと思いますのですが。

委員長 先ほど協議会で参考人の関係、シルバー人材センターの方を参考人ということでございました。それを皆さんに了解していただいたわけですが、この委員会で決定をさせていただきたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

これで本日の委員会を閉じて散会いたします。

本日はご苦労さまでした。

△ 署名

以上審査の次第は、正確なることを証するため、ここに署名する。

決算特別委員会委員長 金子俊雄